

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 6 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者や家族が意見を交わせる交流の機会(クリスマス会など)を昨年は実施できなかった。施設に対しての要望や思いを打ち明けやすい環境にしていく必要がある。	今年は敬老会やクリスマス会など計画していき、交流の機会が増えるよう取り組んでいく。利用者や家族に楽しい一時を過ごしてもらう。利用者や家族からの要望、思いが今以上に話していただける環境にしていく。	開催に向けて早期から計画をたてながら、面会時や電話連絡時に家族へ案内行い参加を募っていく。日頃から利用者の好みや思いなど話を多く聞いていく。	6ヶ月
2	2	地域との交流の場が限られているので、日常的なつながりを強化しく必要がある。災害時など地域の協力なしでは救助が困難なため、今後も協力関係が保てるよう避難訓練時は参加を募っていく必要がある。	町内会や学校行事など出れる機会には積極的に参加していく。今年も避難訓練前には地域の方々に参加案内を行っていく。	まず町内会へ顔出しし、町内での催しや学校行事を把握し、スケジュール調整行いながら可能な限り行事に参加する。避難訓練前には町内会や行事参加時にお知らせする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月